

税理士
のための

この1冊で補助金支援業務のすべてがわかる!

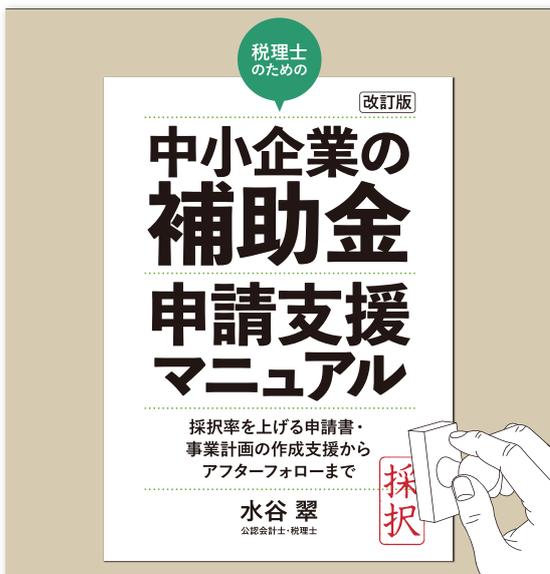
改訂版

「ものづくり補助金」に関する最新情報を追加!

“中小企業の補助金” 申請支援マニュアル

——採択率を上げる申請書・事業計画の作成支援から、アフターフォローまで

水谷 翠 著



補助金支援のすべてがわかる



税理士だからできる支援とは?
採択率を上げるには?
顧問契約につながるって、ほんと?

バッチリ
お答えします

2019年「ものづくり補助金」申請書対応ポイントシート掲載! 第一法規

B5判 / 224頁

定価 本体2,400円+税

内容
見本

本書の特色

- 採択率を上げるためのノウハウはもちろん、クライアント（中小企業側）が理解しにくいポイントを提示。クライアントへのわかりやすい説明方法がつかめる!
- 申請後の対応方法（アフターフォロー）まで把握できる!
- 補助金審査事務局での勤務経験を元にした多くのセミナー実績をもつ著者による、信頼の内容!

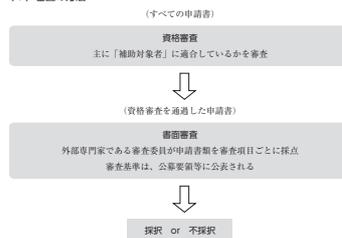
D1 採択される理由、採択されない理由

補助金申請の結果は、抽選で採択・不採択が決まるわけではありません。審査はあらかじめ定められた審査の方法で行われます。そこで、まずはどのような方法で審査が行われるのかを理解し、採択となるためにはどうすればよいかを検討します。

審査に関しては、大学試験や資格試験をイメージしていただくと思います。試験では、誰も解けないような難問を解いたとしても、時間切れのために能が自滅であれば総合点として高得点をとることはできません。結果、不合格となるかもしれません。一方で、全体として大きな失点がない客観的に合格ラインに届くことです。

補助金申請の場合にも、求められている項目について要領よくアピールし、採択ラインを超える高得点を狙っていく必要があります。

(1) 審査の方法



■資格審査

補助金の審査は、初めにすべての申請書類を対象に事務局において資格審査が行われます。ここでは主に、補助対象に適合しているかを確認します。例えば、創業補助

金において、一定の期間に創業することが要件であるところ、それよりも前に創業をしてしまっている場合、補助対象者としての要件不適合ということが明らかですので、資格審査の時点で不採択が確定します。また、形式的な不備、例えば必須である書類の提出がない場合や、申請書の年度等が誤っている場合等にもここで不採択が確定します。

■書面審査

資格審査を通過した申請書類は、書面審査へ進みます。書面審査は、外部有識者等の審査委員により構成される非公開の採択審査委員会において行われます。各審査委員は、申請書類について、公募要領等にあらかじめ公表されている審査基準に照りつけて審査します。申請書類の採点結果は集計されて、一定の点数以上のものが採択となります。

(2) 採択される理由

申請書類は公募要領等で公表されている審査基準に照り採点され、合計が一定の点数以上を獲得すれば採択となります。採択されるためには、申請書の中にすべての審査基準に対して審査委員が一定以上の点数を付するよう記載をすることが必要となります。そのためには、申請書の作成に先立ち、すべての審査基準に対しておおまかじめ説明や資料をまとめる方法が有効です。そして、その説明や資料を、申請書の事業計画の中に審査委員に伝わりやすい形で記載します。

申請書の事業計画には、当期、事業計画の資格となる各要素を盛り込む必要があります。これらの要素と審査基準とが重複している場合もあります。このような場合には、通常の事業計画の説明の流れの中で、審査基準に対応する記載が目立つように段組みや枠線を利用すると読みやすく、かつ、審査基準のアピールもできるのがおすすめです。

■申請書の事業計画に盛り込むべき要素

- <事業計画の各要素>
- ・事業資格シート
 - ・ストーリーシート
 - ・損益計画
 - ・資金計画
- <審査基準の説明やアピール>
- ・ポイントシート (審査基準を網羅したワークシート)



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
http://www.daiichihoki.co.jp

Tel.0120-203-694
Fax.0120-302-640

A 制度を知る： 補助金制度について理解する

- A1 中小企業向けの補助金制度概論
- A2 情報収集のポイント
- A3 「ものづくり補助金」
- A4 「創業補助金」・「事業承継補助金」
- A5 「小規模事業者持続化補助金」

B 業務を知る： 補助金支援業務について理解する

- B1 補助金支援業務とは
- B2 認定支援機関の役割
- B3 クライアントへの補助金提案力
- B4 補助金申請支援にかかる契約例
- B5 トラブル事例と回避策

C 事業計画： 事業計画を策定する

- C1 補助金申請のための事業計画
- C2 事業の骨格の整理
- C3 事業計画全体のストーリー
- C4 損益計画
- C5 資金計画

D 申請書： 採択される申請書類を作成する

- D1 採択される理由、採択されない理由
- D2 「ものづくり補助金」申請書作成のコツ
- D3 「ものづくり補助金」採択申請書分析
- D4 「創業補助金」・「事業承継補助金」申請書作成のコツ
- D5 「創業補助金」採択申請書分析

E アフターフォロー： 申請後対応と他業務への応用を考える

- E1 採択後の手続きと支援業務
- E2 採択後の税務上の取扱い
- E3 不採択の場合のアクション
- E4 他業務への応用
- E5 会計事務所の差別化への提言

オリジナル様式

- 補助金支援業務マップ
- 補助金申請支援業務委任契約書
- 補助金申請支援業務にかかる確認事項
- ポイントシート(ものづくり補助金)
- ポイントシート(創業補助金)
- ポイントシート(事業承継補助金)
- 事業骨格シート
- ストーリーシート

詳細・お申し込みはコチラ

<クレジットカードでもお支払いいただけます>



第一法規 税補助金申請改

検索

CLICK!